

平成21年7月15日

京 都 仏 教 会
京 都 市

京都仏教会と京都市の連携事業について

今日の成熟社会において、人々は精神的充足感を求めており、日本文化の原点である京都に対する期待や役割はますます高まる一方です。

こうした京都に寄せられる内外からの期待に応えるべく、今般、京都仏教会と京都市は、次のとおり、連携事業の実施に向け、準備を進めることとしました。

1 新たな夏の風物詩「京の七夕事業（仮称）」について

京都では、桜の春、紅葉の秋に加え、オール京都で取り組む冬の「京都・花灯路事業」により、その奥深い魅力を内外に発信している。

そこで、夏についても、京都の魅力を広く発信するため、新たな風物詩となる事業「京の七夕事業（仮称）」を京都仏教会と京都市が中心となって実施する。

テーマは、「夜、明かり、川、寺院神社…」 「観光と産業の融合」とする。

今後、京都府や京都商工会議所などにも呼びかけて、オール京都で実施する。

2 公共交通利用促進策 ～「トラフィカ京カード」の発行～

「公共交通の利用促進」、「環境モデル都市にふさわしい取組～DO YOU KYOTO?～」、人が主役の「歩くまち京都」の推進を理念として、京都市内の公共交通ネットワークの中核を担う市バス・地下鉄の利用促進につながる事業について京都仏教会が京都市に協力する。
(概要)

仏教会加盟の寺院の写真と当該寺院の住職揮毫（きごう）の「書」を提供いただき、これをデザインした「トラフィカ京カード」をシリーズで発行し、市バス、地下鉄の利用促進を図る。

本件についてのお問い合わせ

京都仏教会 長澤 香静 事務局長 (223-6975)

京都市産業観光局観光部観光企画課 (222-4130)

京都市交通局企画総務部企画課 (863-5056)